

# アトピー性皮膚炎とそのモデルマウスにおけるNK細胞の解析

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-11-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: Shimada, Yuka メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.24517/00061030">https://doi.org/10.24517/00061030</a>

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



# アトピー性皮膚炎とそのモデルマウスにおけるNK細胞の解析

Research Project

All

## Project/Area Number

16790630

## Research Category

Grant-in-Aid for Young Scientists (B)

## Allocation Type

Single-year Grants

## Research Field

Dermatology

## Research Institution

Department of Clinical Research, National Hospital Organization Kanazawa Medical Center (2005-2006)  
Kanazawa University (2004)

## Principal Investigator

島田 由佳 独立行政法人国立病院機構, 金沢医療センター・臨床研究部, 研究員 (60303301)

## Project Period (FY)

2004 - 2006

## Project Status

Completed (Fiscal Year 2006)

## Budget Amount \*help

¥3,300,000 (Direct Cost: ¥3,300,000)

Fiscal Year 2006: ¥500,000 (Direct Cost: ¥500,000)

Fiscal Year 2005: ¥900,000 (Direct Cost: ¥900,000)

Fiscal Year 2004: ¥1,900,000 (Direct Cost: ¥1,900,000)

## Keywords

NK細胞 / アトピー性皮膚炎 / 慢性接触皮膚炎モデル / IFN- $\gamma$  / フローサイトメトリー / 細胞内サイトカイン

## Research Abstract

アトピー性皮膚炎(AD)患者27例と健常人17例より採取した末梢血を採取し、フローサイトメーターによって、NK細胞表面上の活性化・不活性化マーカー(CD8,CD16,CD27,CD56,CD57,CD94,CD95)発現に関して、2重染色解析を行った。その結果、AD患者ではNK細胞上の不活性化マーカーであるCD57の発現レベルと発現率が低下し、活性マーカーであるCD27の発現率が上昇している傾向が見られたが、統計学的な有意差は認めなかった。その他の各活性化・不活性化マーカーに関しては、AD患者と対照との間に差を認めなかった。

次に、棚動物モデルとされる慢性接触皮膚炎モデルにおけるNK細胞に関する解析を試みた。繰り返しハプテンを塗布する慢性接触皮膚炎モデルでは、遅延型反応から即時型反応へのシフトに伴って、病変局所のサイトカイン環境がTh 1パターンからTh2パターンへと変化することが明らかにされている。そこで、今回、野生型マウスを用いた慢性接触皮膚炎モデルにおいて、2種の実験を行った。

(1)マウスの末梢血を採取し、フローサイトメーターによって、NK細胞表面上の活性化・不活性化マーカー発現に関しての2重染色解析を行った。その結果、全てのマーカーに関して、多

少のばらつきは認められたものの、モデルマウスと対照との間に有意差は認めなかった。

(2)慢性接触皮膚炎モデルの誘発相において、7日おきに2回、マウス尾静脈より抗NK 1.1抗体を投与し、NK細胞機能をブロックした。それによって、Th2への偏位が抑制されるかどうかに関して検討する目的で、マウス末梢血中のIL-5およびIFN- $\gamma$ 濃度を測定したが、モデルマウスと対照との間に有意差は認めなかった。

## Report (3 results)

---

2006 Annual Research Report

2005 Annual Research Report

2004 Annual Research Report

**URL:** <https://kaken.nii.ac.jp/grant/KAKENHI-PROJECT-16790630/>

Published: 2004-03-31 Modified: 2016-04-21